

家庭における会話で 学力アップを

～平成29年度全国学力・学習状況調査における福生市の結果から～

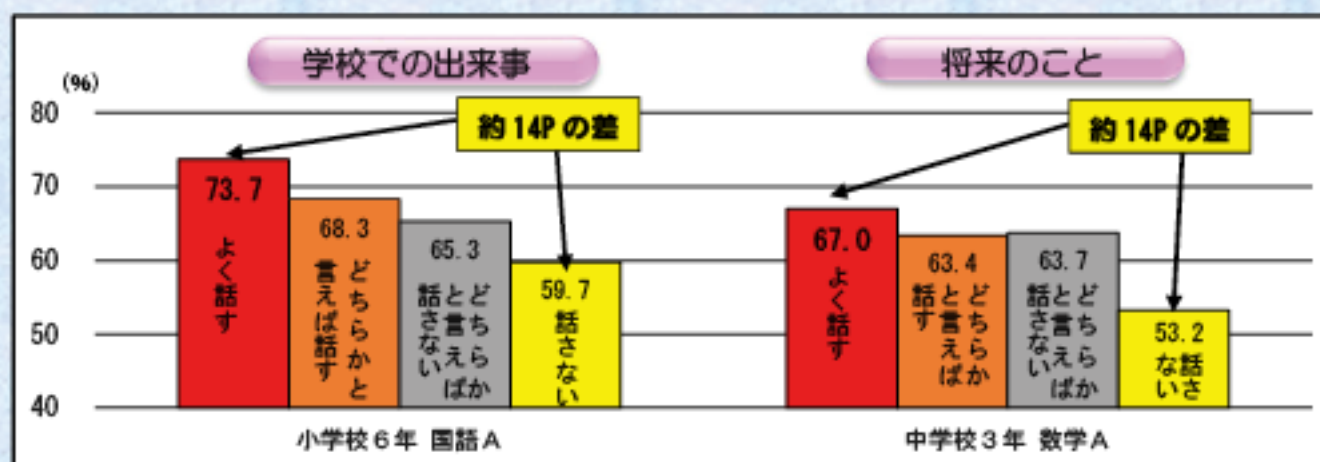
家庭での働きかけが学力向上の鍵

学校での出来事や自分の将来のことについて、**家庭でよく話をすると**
回答した児童・生徒は平均正答率も高い傾向があります。



家庭における会話の頻度と平均正答率

児童・生徒質問紙調査結果「家の人(兄弟姉妹を除く)と次のことについて話すことがありますか。」



学校での出来事や自分の将来のこと等、子どもの話を保護者の方が真剣に聞くことは、**子どもにとっては心の安定に繋がり、それが学力にも影響すると**推測できます。

子どもたちは学校等での学習やスポーツ、お稽古事など、日々いろいろなことを頑張っています。その努力を認め、励ますような会話をたくさん取り入れてみませんか。



福生市公式キャラクター
たっけー☆☆

このような問題でつまづいています。

小学校 国語

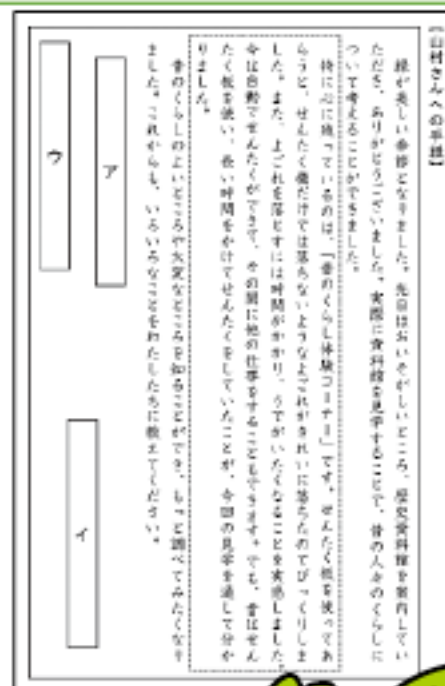
習得学年 小5
福生市正答率 39.4%

課題があった問題

2 松本さんは、昔の人々の暮らしに興味をもち、学校の近くにある歴史資料館へ行きました。その後、お世話になった資料館の山村さんに、お礼の手紙を書いています。

松本さんは、手紙の後付け（手紙の最後に付ける内容）を書こうとしています。【山村さんへの手紙】の **ア**、**イ**、**ウ** の中に入る内容の組み合わせとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- | | | | | | | |
|------|---|-------|---|-------|---|-------|
| 1 | ア | 自分の名前 | イ | 日付 | ウ | 相手の名前 |
| 2 | ア | 日付 | イ | 相手の名前 | ウ | 自分の名前 |
| 3 | ア | 相手の名前 | イ | 日付 | ウ | 自分の名前 |
| 正答 4 | ア | 日付 | イ | 自分の名前 | ウ | 相手の名前 |



手紙の「後付け」における署名や宛て名等の位置関係を正しく理解するだけでなく、その位置関係の意味も押さえる必要があります。宛て名を最終行の上の位置にすることで、相手への敬意を示しています。



小学校 算数

習得学年 小5
福生市正答率 7.8%

課題があった問題

月は、地球のまわりを回りながら、地球に近づいたり、はなれたりしています。月の大きさは実際には変わりませんが、月が地球に最も近づいたときに、最も大きく見え、地球から最もはなれたときに、最も小さく見えます。地球から見える満月を円とみて、「最も大きく見えるときの見かけの直径を「最大の満月の直径」、最も小さく見えるときの見かけの直径を「最小の満月の直径」ということにします。「最大の満月の直径」と「最小の満月の直径」を比べたとき、「最小の満月の直径」をもとにすると、「最大の満月の直径」は約14%長いです。

月の直径を、硬貨の直径に置きかえて考えます。1円玉、100円玉、500円玉の直径は、それぞれ右の図のとおりです。

| 硬貨の種類とその直径 | | |
|---|---|---|
| 1円玉 | 100円玉 | 500円玉 |
|  |  |  |
| 20mm | 22.6mm | 26.5mm |

「最小の満月の直径」を1円玉の直径としたときに、「最小の満月の直径」をもとにして14%長くなっている「最大の満月の直径」は、100円玉と500円玉のどちらの直径に近いですか。

また、そのように考えたわけを言葉や式を使って書きましょう。

長い文章の読み取りが苦手な、「14%長い」を正確に理解できず、説明できなかったようです。ご家庭でも、新聞などの少し長い文章を読み、書いてあった内容をまとめさせてみましょう。



今年度の調査問題の中から、課題があった問題を紹介します。お子様が本当に理解しているかどうか、ご家庭で話題にしてみてください。



中学校 国語

習得学年 中1
福生市正答率 37.0%

課題があった問題

9 五

次は、校内でのあいさつを活発にするための取り組みについての【話し合いの記録】です。「活動内容案」の「2」については、今回は結論が出なかったのですが、あとでもう一度話し合うことになりました。□□□□に当てはまる言葉を、漢字三字以内で書きなさい。

正答 (例)保留

【話し合いの記録】

| 校内でのあいさつを活発にするための取り組み | |
|---------------------------|------|
| 活動内容案 | 結果 |
| 1 横断やポスターの募集と掲示を行う。 | 可決 |
| 2 全校時間に校門の前であいさつや呼びかけを行う。 | □□□□ |
| 3 下校時間に校門の前であいさつや呼びかけを行う。 | 否決 |

「可決」や「否決」という語句は、国会や様々な議会審議の報道等でも広く使われている語句です。ニュースや新聞等で目にする事象や行為などを表す語句を、ご家庭でもお子様に意識させ、適切に使えるようにしましょう。



中学校 数学

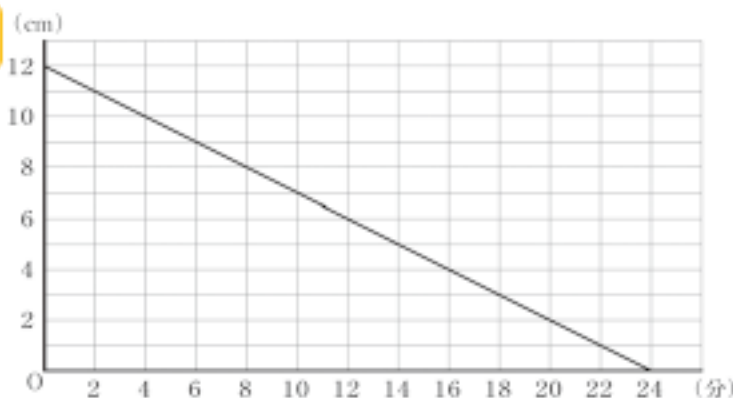
習得学年 中2
福生市正答率 59.6%

課題があった問題

12

右の図は、長さ12cmの線香が燃え始めてからの時間と、線香の長さの関係を表したグラフです。

線香が燃え始めてから2cm燃えるのにかかった時間を、下のアからオまでの中から1つ選びなさい



ア 1分 イ 2分 ウ 4分 エ 11分 オ 20分

正答

グラフを読み取り、そこから自分の考えを表現する力は、学校での学習だけでなく、日常生活でも求められます。新聞やインターネット上で掲載されている様々なグラフをもとに、ご家庭で話題にしてみましょう。



国語は6割の児童・生徒が全国平均を超えています。



下の表の「福生市の全国平均達成率」とは、今年度の調査の各教科における全国の平均正答数を基準にして、それを超えた福生市の児童・生徒の割合を示しています。全国平均を超えて頑張っている子どもたちも多数います。

| 【平成29年度】 福生市の 全国平均 達成率 (%) | 小学校（第6学年） | | | | 中学校（第3学年） | | | |
|--|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 国語A (知識) | 国語B (活用) | 算数A (知識) | 算数B (活用) | 国語A (知識) | 国語B (活用) | 数学A (知識) | 数学B (活用) |
| | 59.4 | 55.1 | 61.8 | 47.8 | 62.4 | 71.1 | 54.7 | 50.3 |

各学校の学力向上に向けた主な取組

◆学カステップアップ推進地域指定事業の実施

算数・数学及び理科の学力向上を目的として、教員免許保持者である「学習指導員」を活用した授業を実施したり、教材及び教具を購入したりするなどして、各学校の独自の取組を行っています。

◆授業改善推進プランの作成

全国、東京都、福生市が実施した学力調査について、正答率を見るだけでなく、どのような誤答傾向があるか分析し、その改善に向けた授業計画を毎年全校で作成しています。

◆朝学習・放課後学習の実施

東京都教育委員会が作成した小学校4年生までの算数の定着を図る問題集「東京ベーシック・ドリル」を活用するなど、漢字や計算等の反復練習を朝の時間や放課後の時間に取り組んでいます。

福生市教育委員会の学力向上に向けた主な取組

◆「福生市立学校の学力向上策（第2次）」の策定

平成28年3月に、策定した「福生市立学校の学力向上策」を推進していくため、各学校の代表教員で組織した「学力向上推進委員会」が中心となり、各学校の事例等を掲載した改訂版を平成29年6月に策定しました。市内全小中学校で授業改善やカリキュラムづくり等を進めています。

◆タブレット機器（iPad）による学力向上の推進

福生市では平成29年度に小学校第3学年の全児童にタブレットを貸与し、全小学校でタブレットによる算数の家庭学習を開始しました。さらに、本市では平成28年3月に策定した「福生市立学校ICT推進計画」をもとに学校ICT環境整備を進め、学力向上の取組の充実を図っています。

◆「ふっさっ子スタンダード」の推進

平成27年3月に、学校で身に付けるべき習慣である「学び方スタンダード」や、家庭で身に付けるべき習慣である「家庭生活10ヶ条」を示した「ふっさっ子スタンダード」を策定しました。小学校には下敷きとして、中学校にはクリアファイルとして市内全児童・生徒に配布しています。

◆中学校スプリングスクールの実施

入学時の学習状況を基に勉強方法を学んだり、友達づくりの活動をしたりと、中学校生活へ早く慣れるための合宿型の学習教室を実施しています。

平成27・28・29年度
東京都教育委員会
学カステップアップ推進地域指定事業

平成29年12月20日発行
編集・発行 福生市教育委員会教育部教育指導課
所在地 東京都福生市本町5番地
電話 042-551-1538